食器の残留脂肪検査の方法

1.クルクミン0.1gを100mLの99%エタノールに溶かしクルクミン溶液とします。



2.食器にクルクミン溶液を約10mL入れ、食器内面にゆき渡らせた後、軽く水洗いし、紫外線を照射します。





3.紫外線を当てると、脂肪が付着している箇所が蛍光黄色(黄緑色)を発します。



(比較例:左の食器に残留あり。)

- ※クルクミン試薬が入手できない場合は、スパイスとして市販されているターメリックが代用できます。 ターメリック0.5~1gを99%エタノールに溶かして使用します。不純物を含むので沈殿物が生じることが ありますが、検査に影響はありません。
- ※エタノールは、危険物に該当し、引火しやすい性質があるので、火気に近づけないようにしてください。 また、揮発性が高いので、ふたは確実に閉め、使用の際には換気を確実に行ってください。
- ※検査後は食器から試薬を完全に除去するために再洗浄を行ってください。

手洗いチェッカーの使い方

1. 手洗いチェッカーローションを手に適量出します。 ※大人、生徒で1プッシュ、児童で0.5プッシュ程度を目安に





2. ローションを手指全体に塗り広げ、 汚れに見立てます。



3.手洗い用せっけん液を使って、普段通りの手洗いを行います。





4.ライトの下に手をかざします。



5.光っている部分が洗い残した部分です。

指先や爪と皮膚の間、爪と指の甘皮の部分、手のひらのシワ、親指の付け根・ふくらみの部分、手首は、洗い残しの多い部分です。







【手洗いチェッカー 専用ローション】

成分:保湿剤、安定化剤、蛍光剤

- ・アレルギーや皮膚疾患の等、異常のある部分には使用しないでください。
- ・ローションをなめたり、目に入れないようにしてください。
- ・使用後は、ローションをきれいに洗い落としてください。